

園長挨拶

8月の園の「遊びを通しての生活と学習」の目標は「水に慣れ親しみましょう」です。8月の各学年の「遊びを通しての生活と学習」の目標は、ふじ組・すみれ組—「①水遊びを楽しむ。②他の学年と遊ぼうとする」です。ゆり組—「①水遊びを楽しむ。②年長児としての自覚をもって、他の学年と遊ぶ」です。

8月には、園では①水遊びを通して、②他の学年と遊ぶことを通して、③連続性を意識して、総合的な指導を行っています。①子どもたちの活動のピークは昼前です。そこで、夏休みの預かり保育では、その時間帯に、毎日(晴れたとき)水遊びをします。②夏休みの預かり保育は、学年もクラスも、子どもたちも先生たちも、すべてを混ぜ合わせます。どのお友だちと一緒にいるのか、どの先生が受け持つのか、その日によって異なります。他の学年のお友だちとも仲良く遊びましょう。③一学期が終わって園の生活リズムが切れ、夏休みを過ごし、二学期が始まっても、園の生活リズムが戻るのに時間がかかってしまいます。だから、園では、夏期保育や預かり保育を実施し、一学期から二学期への生活リズムの「連続性」を意識しています。

8月1日(月)八朔(はっさく)。稲の豊作を祈る日です。8月7日(日)立秋(りっしゅう)。二十四節気のひとつ。暦の上ではもう秋です。残りの夏を楽しみましょう。8月13日(土)～16日(火)お盆。大人はお盆休みのある頃。8月23日(火)処暑(しよしょ)。二十四節気のひとつ。暑さがやむ、という意味。秋の涼しい風を、やっと感じはじめる頃です。また、この日は台風の特異日。農家では、注意を必要とする目安となります。和月名の葉月(はづき)は、木の葉が紅葉して落ちる「葉落ち月」から。

8月はほとんどが夏休みです。子どもたちは旅行やプール遊びなどの予定にうきうき。でも、だらだら過ごすのはもったいない！家族で一日の過ごし方やルールを決め、それをきちんと守ることを子どもたちにも約束させましょう。夏休みは、きちんとした習慣を身につけるチャンスでもあります。

2016年8月

学校法人聖トマ学園 天使幼稚園

園長 林 大樹